

## ■開幕は8月25日。秋季リーグ戦の日程決まる

北海道学生アメリカンフットボール連盟の第2回理事会が7月28日、札幌市西区のちえりあで開かれ、第50回北海道学生アメリカンフットボール選手権（秋季リーグ）を8月25日から10月27日までの日程で行うことを決めた。また、1部優勝校が出場する全日本大学選手権（決勝が甲子園ボウル）は、1回戦で東海地区代表と対戦することも報告された。

半世紀の節目となる今年の道学生選手権には1部が北海道大、北海学園大、帯広畜産大、釧路公立大、室蘭工業大、東京農業大の6校、2部は北星学園大、札幌学院大、北海道科学大の3校が出場。それぞれリーグ戦で優勝を争う。昨年2部リーグを欠場した北海道医療大は、部員不足で今年も不参加となった。

開幕節は札幌市円山競技場で北海学園大－釧路公立大、北海道大－東京農業大の2試合を行い、肢体不自由児者チャリティーゲーム第51回ポテトボウルの冠試合となる。第2節の9月1日は札幌学院大グラウンドで帯広畜産大－室蘭工業大戦と、2部の札幌学院大－北海道科学大戦を行う。

今年は全10節のうち、札幌市円山競技場と北海学園清田グラウンドで行う計7節の14試合を、インターネットでライブ配信する。（広報委員 塚田博）